

意見募集要領

1. 名称

「補強土壁工法の点検支援にかかる新技術」の評価指標（リクワイヤメント（案））に対する意見募集

2. 目的

2017年に「道路土工構造物点検要領」が制定され、高さ10m以上の盛土のり面が特定土工点検の対象となりました。補強土壁で構成された盛土も含まれており、高さ10m以上の補強土壁では、特定土工点検を行うことが示されております。

特定土工点検は近接目視により行われることが基本とされていますが、補強土壁の中には、その規模や設置環境などにより近接目視による点検が難しい条件のものもあります。このため、補強土壁の点検において、近接目視と比較して合理化が可能となる点検支援技術が望まれています。また、補強土壁は主要部材である補強材が盛土内に敷設されていること、コンクリートパネルや鋼製枠の壁面材など、通常の盛土やコンクリート擁壁とは構造が異なります。このため、補強土壁自体の特徴を踏まえた点検方法や調査方法が必要と考えられます。

本募集は、新技術活用スキームの活用方式「テーマ設定型（技術公募）」の実施にあたり、そのプロセスの一環として「補強土壁工法の点検支援にかかる新技術」の要求性能や確認方法に対する意見を募集し、技術公募にあたっての要求性能の設定の参考とするものです。

3. 意見募集対象 別紙1「リクワイヤメント（案）」

4. 対象者 「補強土壁工法の点検支援にかかる新技術」に関わる研究者、開発者、施工者、発注者、その他とします。

5. 応募方法 Eメールでの応募に限ります。（電話・FAX・紙での応募は受け付けません。） ○提出先Eメールアドレス：netis-hokyodo@pwrc.or.jp

6. 応募様式 別紙2「応募様式」 ※応募者は属性・所属及び氏名を明らかにして下さい。（匿名での応募は受け付けません。） ※応募様式は、一般社団法人土木研究センターHP（<http://www.pwrc.or.jp/jp/>）よりダウンロードできます。

7. 募集期間 令和6年7月11日（木）～令和6年7月31日（水）まで

8. 結果の公表 一般財団法人土木研究センターHPで公表予定です。 ※意見内容は属性別に整理し公表します。 ※所属・氏名は公表しません。 ※論文／説明資料等の添付があった場合の公表範囲は権利関係の確認を行った上実施します。 ※公表後には速やかに対象技術の公募を行います。